

キャラクター名 ベアトリーチェ=ヴェネーレ プレイヤー名  

<b>種族</b>	ラルヴァ	<b>種族特徴</b>	暗視、弱体化、吸血の祝福、忌むべき血		
<b>生まれ</b>	軽戦士	<b>性別</b>	女性	<b>年齢</b>	62
<b>冒険者Lv</b>	10	<b>経歴</b>	一族最後の生き残りである		
<b>経験点</b>	8330		長年幽閉されていた 友人・恋人を食べた		

<b>技</b>	14	能力値	<b>A-F</b>	<b>成長</b>	<b>他修正</b>	能力値	<b>ボーナス</b>	<b>技能</b>	Lv.	<b>技能</b>	Lv.
		器用度	2	12		28	4				
<b>体</b>	7	敏捷度	10	7		31	5	スカウト	9		
		筋力	14	15		36 + 2	6	レンジャー	3		
<b>心</b>	10	生命力	6	2		15	2	エンハンサー	6		
		知力	5	9		24 + 2	4	アルケミスト	3		
		精神力	4	6		20	3	バトルダンサー	10		

<b>戦闘特技</b>				<b>言語</b>			<b>会話</b>	<b>読文</b>
トレジャーハント	2120p		p	交易共通語		○	○	
ファストアクション	2123p		p	魔動機文明語		○	○	
影走り	2120p		p					
両手利き	1-283p		p					
武器習熟A/ソード	1-281p		p					
二刀流	1-281p		p					
武器習熟S/ソード	1-281p		p					
必殺攻撃	1-288p		p					
			p					
			p					

<b>練技/呪歌/騎芸/賦術</b>		
キャッツアイ		
マッスルベア		
ガゼルフット		
ビートルスキン		
ジャイアントアーム		
デーモンフィンガー		
高所攻撃		
人馬一体		
ポイズンニードル		
クリティカルレイ		
ヴォーパルウエポン		

<b>技能</b>	技能	基本	基本	基本追加
	レベル	命中力	回避力	ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

<b>鎧と盾</b>		必要		
	ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	ハードレザー	15		5
盾				
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				
回避技能	バトルダンサー	合計値	15	6

<b>武器</b>	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
《我慢できない》ミスリルソード	1H	23		2d+ 0	8	3	28										
《定まらない》首切り刀+	1H両	23	2	2d+ 2	8	5	33										
《たどたどしい》首切り刀+	1H両	23	2	2d+ 2	8	5	33										
ピアッシング(売却済み)	1H投	7		2d+ 0	8	3	17										
牙	2H#	1		2d+ 0	9	0	11										
ブレードスカート				2d+ 0	9	0	10										
				2d+													
				2d+													

<b>制限移動</b>	<b>通常移動</b>	<b>全力移動</b>
3 m	31 m	93 m

<b>回避</b>	<b>防護点</b>
2d+ 15	6

<b>HP</b>
45

<b>魔物知識/弱点</b>	<b>先制力</b>
2d+ 0/X	2d+ 14

<b>生命抵抗</b>	<b>精神抵抗</b>
2d+ 12	2d+ 13

<b>MP</b>
23

<b>魔法技能</b>	Lv.	<b>魔力</b>	<b>魔法技能</b>	Lv.	<b>魔力</b>
魔動機術	1	5			

<b>装備品</b>		<b>説明</b>
頭	華美なる宝石ケース	サファイアを冠したティアラ
耳		
顔	マギスフィア小	
首	熊の爪	マッスルベアの効果+1
背中	野伏のセービングマント	
右手	叡智の腕輪	
腰	多機能ブラックベルト	
足		
その他	アルケミーキット	賦術起動条件

<b>装備品</b>		<b>説明</b>
左手	力の腕輪	筋力B
	ブレードスカート	敵命中値+4以上で反撃する。

— その他メモ —

父たるノスフェラトゥ《レオーネ》が狂信的なライフォス神官【ガブリエル】の策謀によって死へと追い込まれたことによって、ノスフェラトゥの名家、ヴェネーレ最後の跡取りとなってしまった女吸血鬼ヴェネーレを破滅させた強者の一人、”蒼眼の”サピロスバジリスク【クルルラガン】によって愛玩動物として飼われることとなる。クルルラガンは残酷な性質であり、ベアトリーチェの絶望を見るためと言って、飽食の後に長い飢えに晒した。飢えが続く中、自分の血で喉を潤し、飼われていた小屋の木の板を剥いで食として始めたところ極上のステーキを与えられ、それを食べてしまった。それが、自分を愛してくれた親友であり恋人である人族のメイド【ピアンカ】の成れの果てであると知らずに。

その後のことはよく覚えていない。無我夢中の後、覚えているのは朱く染まったクルルラガンと、面白げに自らを見下ろしてくるドレイク”紅蠶の”【ナグーザーバラ】の姿であった。

その後、ナグーザーバラ率いる蛮族軍の謀報班に組み込まれ、ヴァイスシティへと配置。

自動失敗  
チェック  
□□□□⑤  
□□□□⑩  
□□□□⑱  
□□□□⑳  
□□□□㉑  
□□□□㉒  
□□□□㉓  
□□□□㉔  
□□□□㉕

